

Course number		U-LAS14 20006 LJ68									
Course title (and course title in English)		動物自然史II Natural History of Animals II		Instructor's name, job title, and department of affiliation		Graduate School of Global Environmental Studies Professor,NISHIKAWA KANTO					
Group		Natural Sciences		Field(Classification)		Biology(Issues)					
Language of instruction		Japanese		Old group		Group B		Number of credits		2	
Number of weekly time blocks		1		Class style		Lecture (Face-to-face course)		Year/semesters		2024・First semester	
Days and periods		Mon.2		Target year		Mainly 1st & 2nd year students		Eligible students		For all majors	
[Overview and purpose of the course]											
無脊椎動物を題材として自然界に存在する動物の多様性の実態を紹介し、その意義を理解させることを目的とする。											
[Course objectives]											
無脊椎動物の多様性の実態、進化史について理解して、その意義を理解する。											
[Course schedule and contents)]											
以下の項目について授業をする予定である。 第1週：イントロダクション 第2週：生命の起源と多細胞動物の進化 第3週：動物系統分類の基礎知識 第4週：海綿動物 第5週：刺胞動物 1（ヒドラ） 第6週：刺胞動物 2（クラゲとサンゴ） 第7週：扁形動物 1（プラナリア） 第8週：扁形動物 2（寄生虫＝吸虫、条虫） 第9週：擬体腔動物 1（ワムシ） 第10週：擬体腔動物 2（線虫、回虫） 第11週：軟体動物（貝） 第12週：環形動物（ゴカイ、ミミズ） 第13週：節足動物（昆虫 1） 第14週：節足動物（昆虫 2）											
[Course requirements]											
高校で生物を履修しなかった者、文科系学生にも理解できる内容なので、履修要件はとくにない。 動物自然史I（隔年開講につき2019年度は不開講）の履修を推奨する。											
[Evaluation methods and policy]											
平常点（出席状況）とレポート試験の結果による。その比率などは公表しない。詳細は初回講義で説明する。											

Continue to 動物自然史II(2)											

動物自然史II(2)

[Textbooks]

Not used

プリントを配布する。カラーサインペンがあるとメモに便利。

[References, etc.]

(References, etc.)

馬渡 (編集) 『動物の自然史』 (北大図書刊行会)

岩槻, 馬渡 『生物の種多様性』 (裳華房)

白山義久 『無脊椎動物の多様性と系統』 (裳華房)

[Study outside of class (preparation and review)]

授業中に指示する。

[Other information (office hours, etc.)]